

国際ビジネス学科

実務経験のある教員等による授業科目一覧表

項目	担当教員	授業科目名	単位	単位時間
※1	ホテル（結婚式場・経営等）の業務経験を持つ者	ホテル概論	4	60
※1	ホテル（結婚式場・経営等）の業務経験を持つ者	料飲サービス	1	30
※1	ホテル（結婚式場・経営等）の業務経験を持つ者	宿泊サービス	1	30
※1	ホテル（結婚式場・経営等）の業務経験を持つ者	技能資格対策	2	30
※1	ホテル（結婚式場・経営等）の業務経験を持つ者	衛生管理	2	30
※1	サービス業（旅客等）の業務経験を持つ者	サービス接遇	8	120
計			18	300

※1:担当教員は、企業で、科目内容に関連した業務経験がある者である。

教育する科目に関して、担当教員が実務経験を十分に授業に活かし、

実践的 な教育を行うものとする

202504 専門学校アリス学園							
学部・学科		専門課程 国際ビジネス学科					
区分		必修科目 必修科目					
科目名		ホテル概論					
副題							
対象	1年	開講期	前期	開講学期	2025年度(通年)	履修要件	必修
種類	講義	時間数	60	単位	4	授業回数	30
クラス		教室		担当教員	杉中 宣元、立石 昌広		
授業計画							
第1回	【第1コマ目】ホテルの発祥と近代の歩み1						
第2回	【第2コマ目】ホテルの発祥と近代の歩み2						
第3回	【第3コマ目】ホテル発祥と近代の歩み3						
第4回	【第4コマ目】シティーホテル・ビジネスホテルなどホテルの種類を学ぶ						
第5回	【第5コマ目】外資系ホテルの特徴と種類・インターナショナルホテルグループを知ろう						
第6回	【第6コマ目】日本のホテルの発祥と歴史・近代の歩み(シティーホテルの発祥)						
第7回	【第7コマ目】外資系のホテル(自分の国のホテル)について知ろう 3つ考えてみよう 前編						
第8回	【第8コマ目】外資系のホテル(自分の国のホテル)について知ろう 3つ考えてみよう 後編						
第9回	【第9コマ目】ビジネスホテルの特徴 金沢市内(石川県内)のホテルを3つあげよう						
第10回	【第10コマ目】ホテルの運用方法とその種類について						
第11回	【第11コマ目】シティーホテルの売上比率とその特徴について						
第12回	【第12コマ目】ホテルの組織とその仕組みについて						
第13回	【第13コマ目】ホテル事業のB to B/B to Cについて						
第14回	【第14コマ目】各国・日本の行事とイベント宿泊・飲食業の関係						
第15回	【第15コマ目】おもてなしと一期一会 試験前復習						
第16回	【第16コマ目】中間試験						
第17回	【第17コマ目】試験振り返り						
第18回	【第18コマ目】特定技能「宿泊」過去問題 解説						
第19回	〃【第19コマ目】ホテルの組織とその役割						
第20回	〃【第20コマ目】ホテルの組織とその役割						
第21回	〃【第21コマ目】リッツカールトンホテルのスタンダードとは						
第22回	〃【第22コマ目】宿泊部門の基本業務						
第23回	【第23コマ目】ホテル・旅館のルームタイプとその特徴						
第24回	【第24コマ目】ホテルのPR、プロモーションVTRをみて その感じ方						
第25回	【第25コマ目】ホテル宿泊の集客とエージェントについて(リアルエージェントとOTAの違い) ホテルスタッフの心得						
第26回	【第26コマ目】接客7大用語と発声・姿勢・そのタイミングについて						
第27回	【第27コマ目】期末テストの復習						
第28回	【第28コマ目】ホテル見学と実施訓練						
第29回	【第29コマ目】ホテル見学と実施訓練						
第30回	【第30コマ目】期末テスト振り返りと上期授業評価						
成績評価の方法							
区分		割合(%)	内容				
定期試験		60	中間テスト30%、期末試験30%				
期試験以外(授業内の課題・参加度・出席態度等)		40	出席20%、課題提出20%				
その他		0					
科目概要							
宿泊業(ホテル・旅館・宿泊施設等)の歴史・種類・現代までの流れを把握し、施設内の関連性をわきまにする。特定技能「宿泊」の合格を目指す							
目標							
宿泊業の仕組みの理解とサービス産業の取り組みと、ホスピタリティの実践し自身の行動がとれる人材育成を目指す							
主教材							
一般社団法人 日本ホテル教育センター 《ホテルビジネス》《ホテル概論》							
副教材							

202504 専門学校アリス学園

学部・学科	専門課程 国際ビジネス学科
区分	
科目名	料飲サービス
副題	

対象	1年	開講期	後期	開講学期	2025年度(通年)	履修要件	必修
種類	演習	時間数	30	単位	1	授業回数	15
クラス		教室		担当教員	杉中 宣元		

授業計画

第1回	【第1コマ目】料飲店の位置づけ・基礎知識を学ぶ
第2回	【第2コマ目】トレーの扱い方・お皿の持ち方・サービス方法
第3回	【第3コマ目】日本料理の概要(歴史・製造過程・種類) 世界・日本の三大珍味について
第4回	【第4コマ目】フランス料理の概要(歴史・製造過程・種類)
第5回	【第5コマ目】テーブルマナー・プロトコルについて
第6回	【第6コマ目】ワイン (white・red・rose)についての概要(歴史・製造過程・種類)
第7回	【第7コマ目】sparklingwine・champagneについて(種類・製造過程・種類)
第8回	【第8コマ目】蒸留酒について(Gin・vodka・tequila) 混成酒について(liqueurの種類・製造過程・種類)
第9回	【第9コマ目】醸造酒・ビールについて～カクテルの基礎知識(種類・製造法)
第10回	【第10コマ目】whiskey・brandyについての基礎知識(歴史・製造過程・種類)
第11回	【第11コマ目】日本酒の基礎知識(歴史・製造過程・種類) 焼酎の種類・製造過程・種類
第12回	【第12コマ目】日本の行事・節句・それらに関連する料飲について
第13回	【第13コマ目】日本のweddingと料飲の紐づけ・費用の算出・スケジュールリングについて
第14回	【第14コマ目】後期期末テスト
第15回	【第15コマ目】期末テストの振り返りと後期纏め

成績評価の方法

区分	割合(%)	内容
定期試験	60	
期試験以外(授業内の課題・参加度・出席態度等)	20	
その他	20	

科目概要

--

目標

--

主教材

--

副教材

--

202504 専門学校アリス学園

学部・学科	専門課程 国際ビジネス学科
区分	必修科目 必修科目
科目名	宿泊サービス
副題	宿泊業の基本となるフロント業務と旅行業と関りを学ぶ

対象	1年	開講期	後期	開講学期	2025年度(通年)	履修要件	必修
種類	演習	時間数	30	単位	1	授業回数	15
クラス		教室		担当教員	立石 昌広		

授業計画

第1回	宿泊部門の組織との業務分担について
第2回	夏季課題「ホテル見学」発表会 400文字以上
第3回	ホテル業界用語について
第4回	宿泊部門の電話対応について
第5回	クレーム対応とその実態について
第6回	フロントカウンター業務とハウスキーピング業務について
第7回	アルバイトを活かした面接シートの作成について
第8回	旅行業について
第9回	旅行業界と仕事内容
第10回	国内旅行
第11回	国内旅行2、海外旅行
第12回	旅行プランを作ろう！
第13回	テスト前振り返り
第14回	期末テスト
第15回	期末テストの振り返り

成績評価の方法

区分	割合(%)	内容
定期試験	60	オリジナル試験を作成100点満点
期試験以外(授業内の課題・参加度・出席態度等)	20	出席・態度・参加意欲
その他	20	授業内の課題提出

科目概要

宿泊業の基本となるフロント業務と旅行業と関りを学ぶ

目標

宿泊業の基本となるフロント業務と旅行業と関りを学ぶ

主教材

日本ホテル教育センター教材

副教材

旅館ホテル・観光の教科書
ホテル実務技能認定試験 初級問題集 上級問題集

202504 専門学校アリス学園							
学部・学科		専門課程 国際ビジネス学科					
区分		必修科目 必修科目					
科目名		技能資格対策					
副題							
対象	2年	開講期	後期	開講学期	2025年度(通年)	履修要件	必修
種類	講義	時間数	30	単位	2	授業回数	15
クラス		教室		担当教員	杉中 宣元		
授業計画							
第1回	【第1コマ目】特定技能試験の種類と日程 接客に関する知識						
第2回	【第2コマ目】接客に関する知識						
第3回	【第3コマ目】接客に関する知識 食に関する知識						
第4回	【第4コマ目】店舗管理に関する知識 クレーム対応に関する知識						
第5回	【第5コマ目】クレーム対応に関する知識 緊急時の対応に関する知識						
第6回	【第6コマ目】飲食物調理1						
第7回	【第7コマ目】復習(接客全般)・飲食物調理2						
第8回	【第8コマ目】飲食物調理3						
第9回	【第9コマ目】飲食物調理4						
第10回	【第10コマ目】飲食物調理5						
第11回	【第11コマ目】復習 接客 調理						
第12回	【第12コマ目】復習 飲食物調理						
第13回	【第13コマ目】期末試験						
第14回	【第14コマ目】期末試験解説						
第15回	【第15コマ目】総まとめ						
成績評価の方法							
区分		割合(%)	内容				
定期試験		60	80%の出席で期末試験の受験資格を得る。期末試験60点以上で単位を認める。				
期試験以外(授業内の課題・参加度・出席態度等)		20					
その他		20					
科目概要							
特定技能資格試験対策(外食)の合格を目標に接客サービスと飲食物調理に焦点をあてて学習する。基礎知識として外食を受験しない生徒にも卒業後の就業に応用できる知識をつける。							
目標							
特定技能資格試験対策(外食)の合格を目標に接客サービスと飲食物調理に焦点をあてて学習する。基礎知識として外食を受験しない生徒にも卒業後の就業に応用できる知識をつける。							
主教材							
特定技能 1 号 外食業技能測定試験 学習テキスト							
副教材							
外食業技能測定試験 模擬試験							

202504 専門学校アリス学園							
学部・学科		専門課程 国際ビジネス学科					
区分		必修科目 必修科目					
科目名		衛生管理					
副題							
対象	2年	開講期	後期	開講学期	2025年度(通年)	履修要件	必修
種類	講義	時間数	30	単位	2	授業回数	15
クラス		教室		担当教員	大野 加奈子		
授業計画							
第1回	基本的な衛生管理の知識						
第2回	一般的衛生管理の知識						
第3回	一般的衛生管理の知識						
第4回	一般的衛生管理の知識						
第5回	一般的衛生管理の知識						
第6回	HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の知識(需要管理のポイント)						
第7回	グループ1「加熱しないもの」の管理方法						
第8回	グループ2「加熱するもの」の管理方法						
第9回	グループ3「加熱と冷却をくりかえすもの」の管理方法						
第10回	調理実習の計画 GW 3人×6						
第11回	期末試験						
第12回	食中毒の予防～手洗いから始める食中毒予防～						
第13回	期末試験フィードバック						
第14回	調理実習						
第15回	調理実習						
成績評価の方法							
区分		割合(%)	内容				
定期試験		60	出席率80%以上で定期試験の受験資格を得られ、定期試験配点の合計60%以上で単位を認める				
期試験以外(授業内の課題・参加度・出席態度等)		40	出席20%、課題20%				
その他		0					
科目概要							
食品衛生対策やHACCPなど衛生管理について学ぶ。衛生管理計画を作成し、チェック項目を確認しながら調理実習を行う。							
目標							
食品衛生対策やHACCPなど衛生管理について必要な知識を身につけ、職場や日常生活で実践できる。							
主教材							
特定技能1号 外食業技能測定試験学習用テキスト【衛生管理】							
副教材							

202504 専門学校アリス学園							
学部・学科		専門課程 国際ビジネス学科					
区分		必修科目 必修科目					
科目名		サービス接遇研修 I					
副題							
対象	1年	開講期	後期	開講学期	2025年度(通年)	履修要件	必修
種類	講義	時間数	60	単位	4	授業回数	30
クラス		教室		担当教員	村上こずえ		
授業計画							
第1回	オリエンテーション(授業内容・検定試験について)						
第2回	サービススタッフの資質(1)						
第3回	サービススタッフの資質(2)						
第4回	サービススタッフの資質(3)						
第5回	サービススタッフの資質(4)						
第6回	サービススタッフの資質(5)						
第7回	サービススタッフの資質(6)						
第8回	サービススタッフの資質(7)						
第9回	サービス知識(1)						
第10回	サービス知識(2)						
第11回	サービス知識(3)						
第12回	サービス知識(4)						
第13回	対人技能(1)						
第14回	対人技能(2)						
第15回	対人技能(3)						
第16回	対人技能(4)						
第17回	社会常識(1)						
第18回	社会常識(2)						
第19回	接遇知識(1)						
第20回	接遇知識(2)						
第21回	接遇知識(3)						
第22回	接遇知識(4)						
第23回	実務技能(1)						
第24回	実務技能(2)						
第25回	実務技能(3)						
第26回	総復習						
第27回	期末テスト(筆記試験)						
第28回	実技練習						
第29回	期末テスト(実技試験)						
第30回	期末テスト(筆記試験)解説						
成績評価の方法							
区分		割合(%)	内容				
定期試験		60	筆記試験と実技試験				
期試験以外(授業内の課題・参加度・出席態度等)		20	出席点				
その他		20	課題提出				
科目概要							
サービス接遇検定の「理論」と「実技」について、実問題集を解きながら学習を進める。また日本でのコミュニケーションマナーを身に着ける。							
目標							
1.「サービス接遇検定」の受験および合格 2. 日本でのコミュニケーションマナーを身に着ける							
主教材							
サービス接遇検定 実問題集3級							
副教材							
サービス接遇検定3級 公式テキスト							

202504 専門学校アリス学園							
学部・学科		専門課程 国際ビジネス学科					
区分		必修科目 必修科目					
科目名		サービス接遇研修Ⅱ					
副題							
対象	2年	開講期	前期	開講学期	2025年度(通年)	履修要件	必修
種類	講義	時間数	60	単位	4	授業回数	30
クラス		教室		担当教員	村上こずえ		
授業計画							
第1回	オリエンテーション						
第2回	サービス接遇研修Ⅰ 振り返り						
第3回	他人から見た自己の姿(1)						
第4回	他人から見た自己の姿(2)						
第5回	検定試験対策						
第6回	ロールプレイ(基本動作)						
第7回	検定試験対策						
第8回	ロールプレイ(応用動作①)						
第9回	検定試験対策						
第10回	ロールプレイ(応用動作②)						
第11回	身嗜みチェック(1)(スーツ着用)						
第12回	他人から見た自己の姿(3)						
第13回	身嗜みチェック(2)(スーツ着用)						
第14回	ロールプレイ(応用動作③)						
第15回	電話応対(1)						
第16回	電話応対(2)						
第17回	電話応対(3)						
第18回	電話応対(4)						
第19回	検定試験対策						
第20回	対面応対(1)						
第21回	検定試験対策						
第22回	対面応対(2)						
第23回	検定試験対策						
第24回	検定試験対策						
第25回	対面応対(3)						
第26回	総復習						
第27回	期末テスト(筆記試験)						
第28回	応対ロールプレイまとめ						
第29回	期末テスト(実技試験)						
第30回	期末テスト解説						
成績評価の方法							
区分		割合(%)	内容				
定期試験		60	筆記試験と実技試験				
期試験以外(授業内の課題・参加度・出席態度等)		20	出席点				
その他		20	課題提出				
科目概要							
サービススタッフとしての在り方について、「サービス接遇検定」の内容を中心に、実問題集で理論を理解し、実技で確実に身に付ける。							
目標							
1.「サービス接遇検定3級」の受験及び合格 2. サービススタッフとしての技能を身に付ける							
主教材							
サービス接遇検定 実問題集3級							
副教材							
サービス接遇検定3級 公式テキスト							

202504 専門学校アリス学園							
学部・学科		専門課程 国際ビジネス学科					
区分		必修科目 必修科目					
科目名		キャリア研究					
副題							
対象	2年	開講期	後期	開講学期	2025年度(通年)	履修要件	必修
種類	演習	時間数	30	単位	1	授業回数	15
クラス	国際ビジネス学科2年Aクラス	教室		担当教員	葦名 理恵		
授業計画							
第1回	アデコ株式会社 オンライン会社説明会						
第2回	キャリア研究: オリエンテーション、評価と進め方について キャリアデザインって何だろう。なんのために働くのか。 在留資格について振り返る						
第3回	自己分析①「自分史」を作成しよう 自身の特性を把握する。						
第4回	自己分析②「モチベーショングラフ」を描こう 自身の価値観を把握する。						
第5回	自己分析③「マンドラアート」を書こう 自身の人生の目標を明確にし、そのための行動を計画する。						
第6回	自己分析④「ジョハリの窓」を作成しよう 他者から見た私を知る。						
第7回	ストレスマネジメント(レジリエンスとリラクゼーション法): 奥野先生①						
第8回	クレーム対応: 奥野先生②						
第9回	日本で働く準備をするー求人票と労働契約書を読み解く、ハローワークができること ヤングハローワーク 横川様①						
第10回	日本で働く準備をするー求人票と労働契約書を読み解く、ハローワークができること ヤングハローワーク 横川様②						
第11回	石川労働局講演「労働法制の基礎知識」						
第12回	株式会社マイナビ講演「日本で働く外国人のキャリアデザイン」						
第13回	期末試験: 準備① 「わたしは〇〇な人です」を作成。Google slideを使用する テーマ: 私のキャッチコピーをテーマとする ①自分の長所・強みについて②自分の短所、弱みについて③他者から見た自分について④ターゲット(どんな会社でどんな仕事、どんな役に立ちたいか)、⑤将来(5,10,20年後の自分)に向けて						
第14回	期末試験: 準備②						
第15回	期末試験「わたしは〇〇な人です」発表						
成績評価の方法							
区分		割合(%)	内容				
定期試験		40	最終課題発表				
期試験以外(授業内の課題・参加度・出席態度等)		40	毎回の課題				
その他		20	出席				
科目概要							
自分を知る、他人を知る、社会を知る講義と演習を通して、仕事のキャリアと生活のキャリアを考える。							
目標							
自己分析や、日本でのキャリア、人生を通して自分自身の特性について理解し、生き方や働き方を考え、自分の「キャリアデザイン」を計画する。							
主教材							
副教材							

202504 専門学校アリス学園							
学部・学科		専門課程 国際ビジネス学科					
区分		必修科目 必修科目					
科目名		人材管理業務 Aクラス					
副題							
対象	2年	開講期	後期	開講学期	2025年度(通年)	履修要件	必修
種類	講義	時間数	30	単位	2	授業回数	15
クラス	国際ビジネス学科2年Aクラス	教室		担当教員	葦名 理恵		
授業計画							
第1回	「人材管理業務」オリエンテーション、評価方法、授業の進め方説明、企業研究シートの記入方法を確認						
第2回	企業研究方法振り返り、講演企業担当者の案内の分担、練習 次週に向けて:企業①の企業研究個人ワークと提出						
第3回	企業① 株式会社森八 講演と質疑応答						
第4回	企業① 株式会社森八について:まとめグループワークと発表 次週に向けて:企業②についての企業研究個人ワーク						
第5回	企業②株式会社六星 講演と質疑応答						
第6回	企業②株式会社六星について まとめグループワークと発表 次週に向けて:企業③についての企業研究個人ワーク						
第7回	企業③株式会社ゆのくに 講演と質疑応答						
第8回	企業③株式会社ゆのくにについて まとめグループワークと発表 次週に向けて:企業④についての企業研究個人ワーク						
第9回	企業④株式会社SMBC 講演1「お金の授業・稼ぐ方法を考える」と質疑応答						
第10回	企業④株式会社SMBC 講演2「金融トラブル」と質疑応答 「お金の授業・金融トラブル」のまとめグループワークと発表 次週に向けて:企業⑤についての企業研究						
第11回	企業⑤***** 講演と質疑応答						
第12回	企業⑤*****について まとめグループワークと発表						
第13回	最終課題「インターンシップと就職に向けて」をグループワークを通して作成						
第14回	最終課題発表①						
第15回	最終課題発表②と授業全体のまとめ						
成績評価の方法							
区分		割合(%)	内容				
定期試験		40	最終課題				
期試験以外(授業内の課題・参加度・出席態度等)		40	課題、グループワーク発表				
その他		20	出席、授業参加態度				
科目概要							
企業担当者の講演から、日本の企業でどのような人材が活躍し、どのような人材育成、キャリアパスがなされているかを学ぶ。							
目標							
企業担当者の講演から、日本の企業でどのような人材が活躍し、どのような人材育成がなされているかを学び、働きたい業界や職種で求められる能力とスキルを理解して、自己研鑽や人材育成ができるようになる。							
主教材							
副教材							